



平成 23 年 3 月 24 日

各 位

上場会社名	株式会社サノヤス・ヒシノ明昌
代表者	代表取締役社長 上田孝
(コード番号	7020)
問合せ先責任者	代表取締役副社長執行役員 森本武彦
(TEL	06-4803-6171)

パーキングシステム事業の会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、平成 23 年 3 月 24 日開催の取締役会において、駐車装置の製造、据付、販売、修理及び保守点検に関する事業（パーキングシステム事業。以下「PS 事業」と言います）を、全額出資子会社であるサノヤス・エンジニアリング株式会社（以下「SE 社」と言います）に、会社分割（吸収分割）により承継させることを決議し、本日付で同社と吸収分割契約を締結しましたのでお知らせします。

なお、本会社分割は、当社の全額出資子会社への事業承継を行う簡易吸収分割となるため、開示事項・内容を一部省略しています。

記

1. 会社分割の目的

当社の PS 事業の製品である二・多段式駐車装置は、新築郊外型マンションを主要市場としていますが、その市場規模は縮小を続けています。こうした事業環境に鑑み、当社では、事業の重点を新規装置の販売から、販売済み物件のメンテナンスとリニューアル案件の推進に集中する方向へ戦略転換することとしました。そこで、当社の PS 事業を分社して SE 社がこれを継承し、確固たる事業基盤を有する PS 事業専門会社としてさらなる発展を期することとしたものです。

2. 会社分割（簡易吸収分割）の要旨

(1) 会社分割の日程

分割方針決議取締役会	平成 23 年 3 月 24 日
分割契約締結	平成 23 年 3 月 24 日
分割の予定日（効力発生日）	平成 23 年 7 月 1 日（予定）

なお、本会社分割は、会社法第 784 条 3 項の要件を満たすため、同項に基づき簡易分割により当社の株主総会の決議を得ずに行います。

(2) 会社分割の分割方式

当社を分割会社とし、SE 社を承継会社とする吸収分割です。

(3) 会社分割に関わる割当ての内容

本会社分割に伴い SE 社から当社に SE 社の普通株式 100 株を割当て交付します。

(4) 分割により増減する資本金

本会社分割による当社資本金の増減はありません。SE 社の資本金は 5 百万円増加します。

(5) 分割会社の新株予約権及び新株予約権付社債に関する取り扱い

該当事項はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

承継会社は、本会社分割により承継する事業を遂行する上で必要な資産、負債及び契約上の地位等の権利義務を当社から承継します。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割において、当社及び承継会社が負担すべき債務履行については、履行の確実性に問題はないと判断しています。

3. 会社分割の当事会社の概要（平成 22 年 3 月 31 日現在）

	分割会社	承継会社
(1)商号	株式会社サノヤス・ヒシノ明昌	サノヤス・エンジニアリング株式会社
(2)事業内容	船舶の建造及び修繕、 駐車装置、建設機械、 遊戯機器の製造販売	建設業、人材派遣業
(3)設立年月日	昭和 15 年 6 月 25 日	昭和 61 年 4 月 1 日
(4)本店所在地	大阪市北区中之島三丁目 3 番 23 号	大阪市西成区南津守五丁目 13 番 37 号 (平成 23 年 3 月 8 日に 大阪市住之江区北加賀屋五丁目 2 番 7 号に移転)
(5)代表者の役職・氏名	代表取締役社長 上田孝	代表取締役社長 石橋健一
(6)資本金	2,538 百万円	30 百万円
(7)発行済株式総数	32,600,000 株	600 株
(8)決算期	3 月 31 日	3 月 31 日
(9)大株主および持株比率	サノヤス・ヒシノ明昌共栄会 6.69% 日本トラスティ・サービス信託 銀行株式会社(住友信託銀行再 信託分・住友重機械工業株式会 社退職給付信託口) 6.57%	株式会社サノヤス・ヒシノ明昌 100%

(10)財政状態及び経営成績（平成 22 年 3 月期）

	分割会社（連結）	承継会社
純資産	13,609 百万円	78 百万円
総資産	85,733 百万円	102 百万円
1 株当たり純資産	393.73 円	131,200.92 円
売上高	91,892 百万円	118 百万円
営業利益	5,463 百万円	△ 1 百万円
経常利益	5,310 百万円	△ 1 百万円
当期純利益	2,984 百万円	△ 1 百万円
1 株当たり当期純利益	91.62 円	△ 2,608.89 円

4. 分割する事業部門の内容

(1) 分割する部門の事業内容

駐車装置（自走式駐車装置を除く）の製造、据付、販売、修理及び保守点検に関する事業

(2) 分割する部門の経営成績

平成 22 年 3 月期の売上高： 2,200 百万円

(3) 分割する資産、負債の項目及び金額（平成 22 年 3 月 31 日現在）

資産		負債	
項目	帳簿価格	項目	帳簿価格
流動資産	105 百万円	流動負債	97 百万円
固定資産	2 百万円	固定負債	—
合計	107 百万円	合計	97 百万円

5. 会社分割後の状況

(1) 当社の状況

本会社分割による当社の商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、資本金、決算期の変更はありません。

(2) 承継会社の状況

本会社分割による SE 社の商号、事業内容、本店所在地、代表者の役職・氏名、決算期の変更はありません。

SE 社の資本金は、上記の通り、本会社分割により、30 百万円から 35 百万円に 5 百万円増加します。

なお、従来、SE 社は連結子会社ではありませんでした。本会社分割を機に、平成 24 年 3 月期から連結対象子会社となります。

6. 今後の見通し

本会社分割による当社の連結業績に与える影響は軽微です。

以上